



4歳児ってこんな時期

4歳児になると、自立心が少しずつ発達していく時期です。協調性・自己コントロール力・我慢する力・競争心・人に対する思いやりなど“心が成長”していく大切な1年です。友達関係の中から自分のプライドや競争心も芽生え、頑張る・諦めない・譲るなどの気持ちの変化も経験していくようになります。

また、自我が発達することで自分の気持ちがはっきりとして、「なんで?」「どうして?」の質問が多くなり、思考力や判断力も付いてきます。不思議に思った気持ちを大切にし、分からない事を質問したり、一緒に考え答えを導きだしていきたいと思います。

★ジャクソン先生★

楽しみにしていたジャクソン先生による英語教室が始まりました。初日は、全て英語の会話に何を言われているのか分からず、キョトンとした表情をみせていた子ども達。“STAND UP(スタンドアップ)”と言われても、椅子から立つことが出来ず、「皆、立つよ!」と小さな声で知らせ、立ったりしながら参加しました。ジャクソン先生とコミュニケーションを取りたいという気持ちが強く、段々前へ前へと進んで行ってしまったり、近くに来てくれるとボディタッチをしたり、日本語で話しかけたりと、積極的な姿が多く見られました。2回目の英語教室が始まる前に、立つ事、座る事を事前に皆で練習し、子ども達同士で「ジャクソン先生は、英語しか話せないんだよね」と、確認し合う姿がありました。始まると一生懸命に発音を聞いて真似、褒められるととても嬉しそうな表情を見せていました。

☆おねがい☆

クラスで、生活発表の場を設けています。お忙しいとは思いますが、ご家庭でも園での様子をお子さんに聞くなど、コミュニケーションをとって頂くようお願い致します。

爽やかなそよ風が心地良い時期になりました。子ども達は、園庭を元気いっぱい走り回ったり、てんとう虫やアリ、かたつむりなど虫探しに夢中です。

新年度が始まり、あっという間に1ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境にも慣れ、自分らしさが出てきたように感じます。体調管理に気を付けながら、毎日健康に過ごしていきたいと思います。



すみれぐみの約束



毎日元気に、楽しく生活出来るよう子ども達と共に約束事を決めました。

一つ目は、“人に優しく”です。友達との関わりの中で、自分がされて嫌な事、言われて嫌な事はしないようにしようと決め、保育士が仲立ちをする時にも、相手の気持ちを考えられるような言葉掛けを行っています。

二つ目は、“何でも残さず食べてマッコちゃんになろう!”です。誰にでも苦手な食べ物がありますが、1口だけでも食べ、病気に負けない体をつくっていけるよう頑張っています。少しずつ苦手な物も食べてみようとする姿が見られるようになり、「先生、〇〇食べれたよ!」と、笑顔で教えてくれ、嬉しく思います。

これからも子ども達と話し合いを持ちながら、保育を進めていきたいです。